



種々の運動、環境におけるヒトの生理学的変化 (熱中症予防に着目して)

都市経営学部都市経営学科 准教授 林 聡太郎

キーワード

運動生理学、環境生理学、体温、熱中症、脊髄損傷

該当するSDGs

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS



1 研究内容

専門は、運動生理学の「体温」です。さまざまな運動時や環境暴露時における体温の変動と熱中症予防について研究を行っています。運動時や暑熱環境におけるヒトの体温は、間違いなく上昇します。しかしながら体温低下を促進させる方略は数多くあります。子どもから高齢者、身体的障害者に至るまで運動パフォーマンスの向上や熱中症予防へのより良い対策を考えています。

2 連携可能性のある研究分野, 又は, これまでの連携実績

連携可能性のある研究分野

私は体温の研究をしており、暑熱環境下の運動パフォーマンスの向上や熱中症予防、身体を冷やすための衣類や製品等の検証をすることができます。学校現場やスポーツクラブ、部活動など、広く体温に関する研究に興味がある方と共同研究できる可能性があります。

これまでの連携実績

- ・東京オリンピックの暑熱対策プロジェクト
- ・障害者水泳に関する研修会の講師
- ・小学校校内研修会講師